

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年4月22日
【事業年度】	第7期(自平成26年12月1日至平成27年11月30日)
【会社名】	株式会社ファンドクリエーショングループ
【英訳名】	Fund Creation Group Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 田島 克洋
【本店の所在の場所】	東京都千代田区麹町一丁目4番地
【電話番号】	03-5212-5212
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画部長 吉田 隆
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区麹町一丁目4番地
【電話番号】	03-5212-5212
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画部長 吉田 隆
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成28年2月29日に提出いたしました第7期（自平成26年12月1日至平成27年11月30日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

3 事業の内容

- (1) アセットマネジメント事業
不動産ファンド運用
- (2) インベストメントバンク事業
証券投資等部門

第2 事業の状況

1 業績等の概要

- (1) 経営成績に関する分析
アセットマネジメント事業

2 生産、受注及び販売の状況

- (2) 販売実績

第4 提出会社の状況

1 株式等の状況

- (7) 大株主の状況

5 役員の状況

6 コーポレート・ガバナンスの状況等

- (1) コーポレート・ガバナンスの状況
社外取締役及び社外監査役
役員報酬等

イ 役員区分ごとの報酬等の総額、報酬等の種類別の総額及び対象となる役員の員数

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

3【事業の内容】

(1) アセットマネジメント事業

不動産ファンド運用

(訂正前)

当社グループでは、日本の不動産を収益源としたファンドを運用しております。主力商品である毎月分配型の外国投資信託レジットにおいては、グループ会社のファンドクリエーション・アール・エム(株)が金融商品取引法に基づく投資一任運用業者として適正な運用を行っております。また、任意組合理事長として不動産の適正な運用を行っております。

当社グループがアセットマネジメント契約を締結している特別目的会社(SPC)等及びFCレジデンシャル投資法人の取得資産の合計額(受託資産残高)は以下のとおりです。

回次	第3期 (平成23年11月期)			
	平成23年2月	平成23年5月	平成23年8月	平成23年11月
金額(百万円)	59,609	59,609	34,963	34,963

回次	第4期 (平成24年11月期)			
	平成24年2月	平成24年5月	平成24年8月	平成24年11月
金額(百万円)	31,743	28,890	24,614	29,284

回次	第5期 (平成25年11月期)			
	平成25年2月	平成25年5月	平成25年8月	平成25年11月
金額(百万円)	29,284	29,284	29,284	28,064

回次	第6期 (平成26年11月期)			
	平成26年2月	平成26年5月	平成26年8月	平成26年11月
金額(百万円)	19,534	20,144	20,144	20,654

回次	第7期 (平成27年11月期)			
	平成27年2月	平成27年5月	平成27年8月	平成27年11月
金額(百万円)	21,094	21,426	21,426	22,076

(注)平成23年8月15日付で当社の子会社でFCレジデンシャル投資法人の資産運用を行うファンドクリエーション不動産投信株式会社の全株式を外部売却したことに伴い、平成23年8月より投資法人の取得資産を当社グループの不動産等の受託資産残高の対象外としております。

(訂正後)

当社グループでは、日本の不動産を収益源としたファンドを運用しております。主力商品である毎月分配型の外国投資信託レジットにおいては、グループ会社のファンドクリエーション・アール・エム(株)が金融商品取引法に基づく投資一任運用業者として適正な運用を行っております。また、任意組合理型不動産ファンドにおいては、当社が任意組合の理事長として不動産の適正な運用を行っております。

当社グループがアセットマネジメント契約を締結している特別目的会社（SPC）等及びFCレジデンシャル投資法人の取得資産の合計額（受託資産残高）は以下のとおりです。

回次	第3期 (平成23年11月期)			
	平成23年2月	平成23年5月	平成23年8月	平成23年11月
金額(百万円)	59,609	59,609	34,963	34,963

回次	第4期 (平成24年11月期)			
	平成24年2月	平成24年5月	平成24年8月	平成24年11月
金額(百万円)	31,743	28,890	24,614	29,284

回次	第5期 (平成25年11月期)			
	平成25年2月	平成25年5月	平成25年8月	平成25年11月
金額(百万円)	29,284	29,284	29,284	28,064

回次	第6期 (平成26年11月期)			
	平成26年2月	平成26年5月	平成26年8月	平成26年11月
金額(百万円)	19,534	20,144	20,144	20,654

回次	第7期 (平成27年11月期)			
	平成27年2月	平成27年5月	平成27年8月	平成27年11月
金額(百万円)	21,094	21,426	21,426	21,476

(注)平成23年8月15日付で当社の子会社でFCレジデンシャル投資法人の資産運用を行うファンドクリエーション不動産投信株式会社の全株式を外部売却したことに伴い、平成23年8月より投資法人の取得資産を当社グループの不動産等の受託資産残高の対象外としております。

(2) インベストメントバンク事業

証券投資等部門

(訂正前)

証券投資等部門においては、「中堅上場企業、優良未上場企業をターゲットとした、高度な金融ソリューションの提供」を事業コンセプトに、上場企業、未上場企業に対し金融ソリューションを提供し、その対価として、株式、新株予約権への投資機会及びコンサルティングフィーを得ております。また、(株)FCインベストメント・アドバイザーズでは、藍澤証券(株)及び日産センチュリー証券(株)から委託を受けて金融商品仲介業務を行っております。(株)FCインベストメント・アドバイザーズでは、上場株式等の有価証券の売買の媒介及び当社グループにおいて組成した投資信託の募集の取扱い等を行っており、取次ぎ実績に応じて仲介手数料が計上されております。金融商品仲介業においては、金融法人、事業法人、その他法人及び富裕層を顧客としております。

(訂正後)

証券投資等部門においては、「中堅上場企業、優良未上場企業をターゲットとした、高度な金融ソリューションの提供」を事業コンセプトに、上場企業、未上場企業に対し金融ソリューションを提供し、その対価として、株式、新株予約権への投資機会及びコンサルティングフィーを得ております。また、(株)FCインベストメント・アドバイザーズでは、藍澤証券(株)及び日産証券(株)から委託を受けて金融商品仲介業務を行っております。(株)FCインベストメント・アドバイザーズでは、上場株式等の有価証券の売買の媒介及び当社グループにおいて組成した投資信託の募集の取扱い等を行っており、取次ぎ実績に応じて仲介手数料が計上されております。金融商品仲介業においては、金融法人、事業法人、その他法人及び富裕層を顧客としております。

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

(1) 経営成績に関する分析

<アセットマネジメント事業>

(訂正前)

当連結会計年度末において、当社グループが運用するファンド運用資産残高は163億円、当社グループがアセットマネジメント業務を受託している不動産及び太陽光発電ファンド等の受託資産残高は220億円となりました。

不動産ファンドにつきましては、アセットマネジメントフィー及びファンド管理報酬等を計上いたしました。

証券ファンドにつきましては、外国投資信託の管理報酬を計上いたしました。また、太陽光発電ファンド事業ではアセットマネジメントフィー等を計上いたしました。この結果、アセットマネジメント事業は、売上高352百万円（前年同期比28.8%減）、営業利益27百万円（前年同期比86.2%減）となりました。

(訂正後)

当連結会計年度末において、当社グループが運用するファンド運用資産残高は163億円、当社グループがアセットマネジメント業務を受託している不動産及び太陽光発電ファンド等の受託資産残高は214億円となりました。

不動産ファンドにつきましては、アセットマネジメントフィー及びファンド管理報酬等を計上いたしました。

証券ファンドにつきましては、外国投資信託の管理報酬を計上いたしました。また、太陽光発電ファンド事業ではアセットマネジメントフィー等を計上いたしました。この結果、アセットマネジメント事業は、売上高352百万円（前年同期比28.8%減）、営業利益27百万円（前年同期比86.2%減）となりました。

2【生産、受注及び販売の状況】

(2) 販売実績

(注) 2.

(訂正前)

相手先	前連結会計年度 (自 平成25年12月1日 至 平成26年11月30日)		当連結会計年度 (自 平成26年12月1日 至 平成27年11月30日)	
	金額 (百万円)	割合(%)	金額 (百万円)	割合(%)
(株)シーラ	-	-	1,347	25.0
MBS(同)	-	-	697	13.0
FRM(同)	-	-	661	12.3
フォレシティー肥後橋任意組合	-	-	656	12.2
HMD(同)	-	-	628	11.7
OWD Limited	540	16.6	-	-
(株)シーマ	1,446	44.5	-	-
FTG(同)	459	14.1	-	-

(訂正後)

相手先	前連結会計年度 (自 平成25年12月1日 至 平成26年11月30日)		当連結会計年度 (自 平成26年12月1日 至 平成27年11月30日)	
	金額 (百万円)	割合(%)	金額 (百万円)	割合(%)
(株)シーラ	-	-	1,347	25.0
MBS(同)	-	-	697	13.0
FRM(同)	-	-	661	12.3
フォレシティー肥後橋任意組合	-	-	656	12.2
HMD(同)	-	-	628	11.7
OWD Limited	540	16.6	-	-
(株)シーマ	1,446	44.5	-	-
HME(同)	459	14.1	-	-

第4【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(7)【大株主の状況】

(訂正前)

平成27年11月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総数 に対する所有株式 数の割合(%)
田島克洋	東京都港区	14,052,400	37.50
有限会社T's Holdings	東京都港区六本木1丁目9番18号	4,800,000	12.81
藍澤證券株式会社	東京都中央区日本橋1丁目20番3号	1,980,000	5.28
株式会社SBI証券	東京都港区六本木1丁目6番1号	623,700	1.66
楽天証券金融株式会社	東京都品川区東品川4丁目12番3号	344,400	0.91
天野さつき	山口県萩市	333,200	0.88
松井証券株式会社	東京都千代田区麹町1丁目4番	319,600	0.85
大塚忠彦	東京都港区	301,300	0.80
日本証券金融株式会社	東京都中央区日本橋茅場町1丁目2番10号	299,300	0.79
マネックス証券株式会社	東京都千代田区麹町2丁目4番1号	183,304	0.48
計	-	23,237,204	61.96

(注)持株比率は、当社の完全子会社である(株)ファンドクリエーションが所有する当社株式127,500株を含めて計算しております。

(訂正後)

平成27年11月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総数 に対する所有株式 数の割合(%)
田島克洋	東京都港区	14,052,400	37.50
有限会社T's Holdings	東京都港区六本木1丁目9番18号	4,800,000	12.81
藍澤證券株式会社	東京都中央区日本橋1丁目20番3号	1,980,000	5.28
株式会社SBI証券	東京都港区六本木1丁目6番1号	623,700	1.66
楽天証券株式会社	東京都世田谷区玉川1丁目14番1号	344,400	0.91
天野さつき	山口県萩市	333,200	0.88
松井証券株式会社	東京都千代田区麹町1丁目4番地	319,600	0.85
大塚忠彦	東京都港区	301,300	0.80
日本証券金融株式会社	東京都中央区日本橋茅場町1丁目2番10号	299,300	0.79
マネックス証券株式会社	東京都千代田区麹町2丁目4番地1	183,304	0.48
計	-	23,237,204	62.02

(注)持株比率は、当社の完全子会社である(株)ファンドクリエーションが所有する当社株式127,500株を含めて計算しております。

5【役員の状況】

(訂正前)

男性8名 女性0名 (役員のうち女性の比率0%)

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有 株式数 (株)
代表取締役	社長	田島 克洋	昭和39年9月7日生	昭和63年4月 大和証券株式会社入社 平成12年2月 プリヴェチュリーリッヒ証券株式会社 取締役 平成14年2月 株式会社ジョイント・コーポレーショ ン 資産証券部長 平成14年3月 株式会社ジョイント・アセットマネジ メント 代表取締役社長 平成14年3月 ジョイント証券株式会社 代表取締役社長 平成14年12月 株式会社ファンドクリエーション設立 代表取締役社長(現任) 平成16年2月 F Cリート・アドバイザーズ株式会社 (現:いちご不動産投資顧問株式会 社) 取締役 平成17年11月 F Cパートナーズ株式会社 取締役(現 任) 平成18年11月 上海創喜投資諮詢有限公司 董事(現 任) 平成21年1月 ファンドクリエーション・アール・エム 株式会社 代表取締役社長(現任) 平成21年5月 当社設立 代表取締役社長(現任) 平成23年12月 徳石忠源(上海)投資管理有限公司 副董事長(現任) 平成25年10月 株式会社リンキンオリエント・インベ ストメント 代表取締役社長(現任)	(注)1.	14,052,400
取締役	-	大山 辰哉	昭和45年6月25日生	平成7年4月 株式会社あさひ銀行(現:株式会社りそ な銀行)入社 平成10年10月 シティバンク、エヌ・エイ 平成14年1月 株式会社モルガン・スタンレー・プロパ ティーズ・ジャパン(現:モルガン・ス タンレー・キャピタル株式会社) 平成17年7月 株式会社ファンドクリエーション 不動産投資部長 平成17年10月 株式会社ファインキューブ 取締役(現 任) 平成17年12月 株式会社ファンドクリエーション 執行役員不動産投資部長 平成18年11月 上海創喜投資諮詢有限公司 董事(現 任) 平成19年12月 株式会社ファンドクリエーション 常務執行役員 不動産投資部長 ファンドクリエーション・アール・エム 株式会社 取締役(現任) 平成26年2月 当社 取締役(現任) 株式会社ファンドクリエーション 取締役常務執行役員 不動産投資部長 平成27年1月 同社 取締役常務執行役員 新規事業担当(現 任)	(注)1.	104,800

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有 株式数 (株)
取締役	-	吉田 隆	昭和40年5月20日生	昭和63年4月 三井道路株式会社(現:三井住建道路株式会社)入社 平成4年6月 パシフィックコンサルタンツ株式会社 平成12年1月 株式会社ハウリング・ブル・エンターテイメント 取締役 平成14年10月 サイトデザイン株式会社(現:株式会社フォーシーズホールディングス)経営管理部長 平成17年7月 株式会社SDホールディングス(現:株式会社フォーシーズホールディングス)管理本部長 平成18年1月 株式会社ファンドクリエーション 経営企画部部长 平成19年4月 同社 総合企画室長兼経営企画部部长 平成19年12月 同社 執行役員総合企画室長 平成21年5月 当社 総合企画室長 平成22年6月 当社 経営企画部長兼総合企画室長 株式会社ファンドクリエーション 執行役員経営企画部長兼総合企画室長 平成26年2月 当社 取締役経営企画部長(現任) 株式会社ファンドクリエーション 取締役執行役員経営企画グループ長(現任)	(注)1.	57,600
取締役	-	宮本 裕司	昭和40年5月13日生	昭和63年4月 大和証券株式会社入社 平成10年7月 大和証券投資信託委託株式会社 商品開発部、マーケティング部 平成12年8月 プリヴェチュリーリッチ証券株式会社 平成14年2月 株式会社ジョイント・コーポレーション 資産証券部次長 平成14年3月 ジョイント証券株式会社 取締役 平成15年3月 株式会社ファンドクリエーション 執行役員 平成19年12月 同社 常務執行役員経営企画部長 平成21年2月 同社 取締役 常務執行役員経営企画部長 平成21年5月 当社 取締役 経営企画部長 平成22年3月 株式会社FCインベストメント・アドバイザーズ 代表取締役社長 平成22年5月 フェリスウィールインベストメント株式会社 代表取締役社長(現任) 平成22年6月 当社 取締役(現任) 平成23年5月 エール株式会社 代表取締役社長(現任) 平成23年12月 株式会社ファンドクリエーション 取締役(現任)	(注)1.	4,400

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有 株式数 (株)
取締役	-	佐藤 貴夫	昭和38年 8 月 5 日生	平成 7 年 4 月 弁護士登録 (第二東京弁護士会) 平成13年 4 月 佐藤貴夫法律事務所 開設 平成17年 9 月 株式会社ファンドクリエーション 社外監査役 平成18年 5 月 株式会社東横イン 社外取締役 平成20年 6 月 株式会社トランスジェニック 社外監査役 (現任) 平成21年 5 月 当社 社外監査役 平成23年10月 桜田通り総合法律事務所 弁護士 (現任) 平成25年 2 月 当社 社外取締役 (現任) 平成25年 2 月 株式会社ファンドクリエーション 社外取締役 (現任)	(注) 1. (注) 3.	4,000

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有 株式数 (株)
常勤監査役	-	大塚 忠彦	昭和17年6月21日生	<p>昭和43年4月 立石電気株式会社(現:オムロン株式会社) 入社</p> <p>平成10年2月 OMRON自動化(中国)集団 総裁、OMRON(中国)有限公司 総経理・董事長</p> <p>平成15年9月 株式会社ファンドクリエーション 取締役</p> <p>平成18年11月 上海創喜投資諮詢有限公司 董事長</p> <p>平成19年12月 株式会社ファンドクリエーション 取締役 内部監査室長兼コンプライアンスオフィサー</p> <p>平成21年2月 FCパートナーズ株式会社 代表取締役社長</p> <p>平成21年5月 当社 取締役 内部監査室長兼コンプライアンスオフィサー</p> <p>平成22年10月 当社 取締役 内部監査室長兼グループコンプライアンス統括</p> <p>平成25年2月 当社 監査役(現任)</p> <p>平成25年2月 株式会社ファンドクリエーション 監査役(現任)</p> <p>上海創喜投資諮詢有限公司 監事(現任)</p>	(注)2.	301,300
監査役	-	蓮沼 彰良	昭和27年11月30日生	<p>昭和51年4月 三井信託銀行株式会社入社</p> <p>平成2年7月 同社 資金為替部 市場営業室長</p> <p>平成5年7月 藍澤證券株式会社へ出向</p> <p>平成13年4月 中央三井信託銀行株式会社 調査部次長</p> <p>平成13年11月 藍澤證券株式会社へ出向</p> <p>平成16年1月 藍澤證券株式会社 入社</p> <p>平成16年4月 同社 ブルートレードセンター長</p> <p>平成18年6月 同社 理事 ブルートレードセンター長</p> <p>平成19年6月 同社 執行役員 管理本部長</p> <p>平成20年6月 アイザワ・インベストメンツ株式会社 社外取締役</p> <p>平成20年6月 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 社外取締役</p> <p>平成21年2月 株式会社ファンドクリエーション 社外監査役(現任)</p> <p>平成21年5月 当社 社外監査役(現任)</p> <p>平成21年6月 アイザワ・インベストメンツ株式会社 監査役(現任)</p> <p>平成23年4月 株式会社エー・シー・エス 社外取締役(現任)</p> <p>平成25年5月 八幡証券株式会社 代表取締役副社長(現任)</p> <p>平成25年6月 藍澤證券株式会社 取締役(現任)</p>	(注)2. (注)4.	-

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数 (株)
監査役	-	辻 敏樹	昭和25年9月22日生	昭和50年4月 大和証券株式会社入社 平成8年5月 同社 大分支店 支店長 平成10年5月 同社 高松支店 支店長 平成12年2月 同社 福岡支店 支店長 平成15年2月 同社 コンプライアンス部 平成16年5月 株式会社大和証券グループ本社 経営企画部 平成17年2月 東短ホールディングス株式会社 監査役 平成17年2月 東京短資株式会社 監査役 平成17年4月 大和証券投資信託委託株式会社 監査役 平成18年6月 日の出証券株式会社 監査役 平成25年2月 当社 社外監査役(現任) 平成25年2月 株式会社ファンドクリエーション 社外監査役(現任)	(注)2. (注)4.	-
計						14,524,500

- (注) 1. 取締役の任期は、平成27年2月26日より平成27年11月期に係る定時株主総会の終結の時であります。
2. 監査役の任期は、平成25年2月26日より平成28年11月期に係る定時株主総会の終結の時であります。
3. 取締役佐藤貴夫は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
4. 監査役蓮沼彰良及び辻敏樹は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
5. 当社は、法令に定める監査役の員数を欠くことになる場合に備え、会社法第329条第2項に定める補欠監査役1名を選出しております。補欠監査役の略歴は以下のとおりであります。

氏名	生年月日	略歴	所有株式数 (株)
石垣 敦朗	昭和38年4月29日生	昭和62年10月 中央新光監査法人入所 平成7年7月 石垣公認会計士事務所 開業	-

- (注) 1. 補欠監査役は、社外監査役の要件を満たしております。
2. 補欠監査役の任期は、就任した時から退任した監査役の任期の満了の時までであります。

(訂正後)

男性7名 女性1名 (役員のうち女性の比率12.5%)

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有 株式数 (株)
代表取締役	社長	田島 克洋	昭和39年9月7日生	昭和63年4月 大和証券株式会社入社 平成12年2月 プリヴェチュリーリッヒ証券株式会社 取締役 平成14年2月 株式会社ジョイント・コーポレーショ ン 資産証券部長 平成14年3月 株式会社ジョイント・アセットマネジメ ント 代表取締役社長 平成14年3月 ジョイント証券株式会社 代表取締役社長 平成14年12月 株式会社ファンドクリエーション設立 代表取締役社長(現任) 平成16年2月 F C リート・アドバイザーズ株式会社 (現:いちご不動産投資顧問株式会 社) 取締役 平成17年11月 F C パートナーズ株式会社 取締役(現 任) 平成18年11月 上海創喜投資諮詢有限公司 董事(現 任) 平成21年1月 ファンドクリエーション・アール・エム 株式会社 代表取締役社長(現任) 平成21年5月 当社設立 代表取締役社長(現任) 平成23年12月 徳石忠源(上海)投資管理有限公司 副董事長(現任) 平成25年10月 株式会社リンキンオリエント・インベ ストメント 代表取締役社長(現任)	(注)1.	14,052,400

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有 株式数 (株)
取締役	経営企画 部長	吉田 隆	昭和40年5月20日生	昭和63年4月 三井道路株式会社(現:三井住建道路株式会社)入社 平成4年6月 パシフィックコンサルタンツ株式会社 平成12年1月 株式会社ハウリング・ブル・エンターテイメント 取締役 平成14年10月 サイトデザイン株式会社(現:株式会社フォーシーズホールディングス)経営管理部長 平成17年7月 株式会社SDホールディングス(現:株式会社フォーシーズホールディングス)管理本部長 平成18年1月 株式会社ファンドクリエーション 経営企画部部長 平成19年4月 同社 総合企画室長兼経営企画部部長 平成19年12月 同社 執行役員総合企画室長 平成21年5月 当社 総合企画室長 平成22年6月 当社 経営企画部長兼総合企画室長 株式会社ファンドクリエーション 執行役員経営企画部長兼総合企画室長 平成26年2月 当社 取締役経営企画部長(現任) 株式会社ファンドクリエーション 取締役執行役員経営企画グループ長(現任)	(注)1.	57,600
取締役	-	宮本 裕司	昭和40年5月13日生	昭和63年4月 大和証券株式会社入社 平成10年7月 大和証券投資信託委託株式会社 商品開発部、マーケティング部 平成12年8月 プリヴェチュリーリッチ証券株式会社 平成14年2月 株式会社ジョイント・コーポレーション 資産証券部次長 平成14年3月 ジョイント証券株式会社 取締役 平成15年3月 株式会社ファンドクリエーション 執行役員 平成19年12月 同社 常務執行役員経営企画部長 平成21年2月 同社 取締役 常務執行役員経営企画部長 平成21年5月 当社 取締役 経営企画部長 平成22年3月 株式会社FCインベストメント・アドバイザーズ 代表取締役社長 平成22年5月 フェリスウィールインベストメント株式会社 代表取締役社長(現任) 平成22年6月 当社 取締役(現任) 平成23年5月 エール株式会社 代表取締役社長(現任) 平成23年12月 株式会社ファンドクリエーション 取締役(現任)	(注)1.	4,400

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有 株式数 (株)
取締役	-	佐藤 貴夫	昭和38年 8 月 5 日生	平成 7 年 4 月 弁護士登録 (第二東京弁護士会) 平成13年 4 月 佐藤貴夫法律事務所 開設 平成17年 9 月 株式会社ファンドクリエーション 社外監査役 平成18年 5 月 株式会社東横イン 社外取締役 平成20年 6 月 株式会社トランスジェニック 社外監査役 (現任) 平成21年 5 月 当社 社外監査役 平成23年10月 桜田通り総合法律事務所 弁護士 (現任) 平成25年 2 月 当社 社外取締役 (現任) 平成25年 2 月 株式会社ファンドクリエーション 社外取締役 (現任)	(注) 1 .	4,000
取締役	-	辻 敏樹	昭和25年 9 月22日生	昭和50年 4 月 大和証券株式会社入社 平成 8 年 5 月 同社 大分支店 支店長 平成10年 5 月 同社 高松支店 支店長 平成12年 2 月 同社 福岡支店 支店長 平成15年 2 月 同社 コンプライアンス部 平成16年 5 月 株式会社大和証券グループ本社 経営企画部 平成17年 2 月 東短ホールディングス株式会社 監査役 平成17年 2 月 東京短資株式会社 監査役 平成17年 4 月 大和証券投資信託委託株式会社 監査役 平成18年 6 月 日の出証券株式会社 監査役 平成25年 2 月 当社 社外監査役 平成25年 2 月 株式会社ファンドクリエーション 社外監査役 平成28年 2 月 当社 社外取締役 (現任) 平成28年 2 月 株式会社ファンドクリエーション 社外取締役 (現任)	(注) 1 .	-

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有 株式数 (株)
常勤監査役	-	大塚 忠彦	昭和17年6月21日生	<p>昭和43年4月 立石電気株式会社(現:オムロン株式会社) 入社</p> <p>平成10年2月 OMRON自動化(中国)集団 総裁、OMRON(中国)有限公司 総経理・董事長</p> <p>平成15年9月 株式会社ファンドクリエーション 取締役</p> <p>平成18年11月 上海創喜投資諮詢有限公司 董事長</p> <p>平成19年12月 株式会社ファンドクリエーション 取締役 内部監査室長兼コンプライアンスオフィサー</p> <p>平成21年2月 FCパートナーズ株式会社 代表取締役社長</p> <p>平成21年5月 当社 取締役 内部監査室長兼コンプライアンスオフィサー</p> <p>平成22年10月 当社 取締役 内部監査室長兼グループコンプライアンス統括</p> <p>平成25年2月 当社 監査役(現任)</p> <p>平成25年2月 株式会社ファンドクリエーション 監査役(現任)</p> <p>上海創喜投資諮詢有限公司 監事(現任)</p>	(注)2.	301,300
監査役	-	蓮沼 彰良	昭和27年11月30日生	<p>昭和51年4月 三井信託銀行株式会社入社</p> <p>平成2年7月 同社 資金為替部 市場営業室長</p> <p>平成5年7月 藍澤證券株式会社へ出向</p> <p>平成13年4月 中央三井信託銀行株式会社 調査部次長</p> <p>平成13年11月 藍澤證券株式会社へ出向</p> <p>平成16年1月 藍澤證券株式会社 入社</p> <p>平成16年4月 同社 ブルートレードセンター長</p> <p>平成18年6月 同社 理事 ブルートレードセンター長</p> <p>平成19年6月 同社 執行役員 管理本部長</p> <p>平成20年6月 アイザワ・インベストメンツ株式会社 社外取締役</p> <p>平成20年6月 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 社外取締役</p> <p>平成21年2月 株式会社ファンドクリエーション 社外監査役(現任)</p> <p>平成21年5月 当社 社外監査役(現任)</p> <p>平成21年6月 アイザワ・インベストメンツ株式会社 監査役</p> <p>平成23年4月 株式会社イー・シー・エス 社外取締役</p> <p>平成25年5月 八幡証券株式会社(現:藍澤證券株式会社) 代表取締役副社長</p> <p>平成25年6月 藍澤證券株式会社 取締役(現任)</p> <p>平成27年6月 八幡証券株式会社(現:藍澤證券株式会社) 代表取締役社長</p>	(注)2.	-

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数 (株)
監査役	-	神谷 有子	昭和39年11月25日生	昭和63年4月 株式会社QUICK入社 平成5年4月 朝日新和会計社(現:有限責任あずさ監査法人) 入社 平成12年9月 株式会社エフエム東京 入社 平成20年11月 ジグノシステムジャパン株式会社 取締役 平成24年4月 税理士法人会計実践研究会 入社 平成27年9月 神谷有子税理士事務所開業 平成28年2月 当社 社外監査役(現任) 平成28年2月 株式会社ファンドクリエーション 社外監査役(現任)	(注)3.	200
計						14,419,900

- (注) 1. 取締役の任期は、平成28年2月26日より平成28年11月期に係る定時株主総会の終結の時であります。
2. 監査役大塚忠彦及び蓮沼彰良の任期は、平成25年2月26日より平成28年11月期に係る定時株主総会の終結の時であります。
3. 監査役神谷有子の任期は、平成28年2月26日より平成31年11月期に係る定時株主総会の終結の時であります。
4. 取締役佐藤貴夫及び辻敏樹は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
5. 監査役蓮沼彰良及び神谷有子は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
6. 当社は、法令に定める監査役の員数を欠くことになる場合に備え、会社法第329条第3項に定める補欠監査役1名を選出しております。補欠監査役の略歴は以下のとおりであります。

氏名	生年月日	略歴	所有株式数 (株)
小芦 厚生	昭和13年5月6日生	昭和38年4月 大和証券株式会社 入社 昭和61年9月 同社 尼崎支店長 平成元年1月 同社 熊本支店長 平成4年1月 同社 高松支店長 平成7年4月 同社 京都支店長 平成9年2月 同社 営業業務部長 平成9年12月 同社 営業企画部長兼営業業務部長 平成10年1月 同社 営業本部長付部長 平成10年6月 金山証券株式会社 代表取締役社長 平成16年6月 同社 特別顧問 平成17年3月 のぞみ証券株式会社(現:むさし証券株式会社) 特別顧問 平成18年5月 株式会社ファンドクリエーション 監査役	-

- (注) 1. 補欠監査役は、社外監査役の要件を満たしております。
2. 補欠監査役の任期は、就任した時から退任した監査役の任期の満了の時までであります。

6【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(1)【コーポレート・ガバナンスの状況】

社外取締役及び社外監査役

(訂正前)

イ 社外取締役及び社外監査役の員数

当社では社外取締役1名、社外監査役2名を選任しております。

ロ 社外取締役及び社外監査役の機能及び役割、選任状況に関する考え方、並びに当社との関係

社外取締役である佐藤貴夫氏は、当社との間に訴訟代理人に関する委任等の取引がありますが、その報酬額は同氏の独立性に影響を与える恐れのない僅少なものであります。それ以外には同氏と当社や当社のグループ会社との主要な取引はなく、かつ当社の主要株主でないことから、当社からの独立性が高く、弁護士としての経験も豊富なことから、法務面からの客観的意見を取り入れるため選任いたしました。その独立性の高さから当社は同氏を独立役員として選任しております。また同氏は、新株予約権を2個保有してはりましたが、期末時点ではそれ以外に当社との間に資本的関係、取引関係はありません。

社外監査役である蓮沼彰良は藍澤證券(株)の取締役を務めており、これまで培ってきたビジネス経験・知識などを活かして助言をいただくことで当社の経営の意思決定の妥当性・適正性を確保するため選任いたしました。同氏は、当社の株式及び新株予約権を保有してはりますが、資本関係としては、所属している藍澤證券(株)が当社の議決権5.7%を持つ大株主であります。その他の利害関係としては、当社グループが組成し、管理・運用するファンドの多くは、藍澤證券(株)が販売会社となっております。

また、同じく社外監査役である辻敏樹はこれまで監査役として以外の方法で会社の経営に関与した経験はありませんが、株式会社大和証券グループ本社において金融に関する豊富な経験を有しており、社外監査役としての職務を適切に遂行していただけるものと判断して選任いたしました。当社と同氏との間に資本的関係、取引関係はありません。

当社は、経営の意思決定と業務執行を管理監督する機能を持つ取締役会に対し、監査役3名のうち2名を社外監査役とすることで経営への監視を強化しております。また、社外監査役2名による監査が実施されることによりコーポレート・ガバナンスにおいて外部からの客観的、中立の経営監視が十分に機能する体制作りを行っております。

当社では、社外取締役及び社外監査役を選任するための独立性に関する基準または方針は定めてはませんが、選任にあたっては東京証券取引所の独立役員の独立性に関する基準等を参考にしております。

ハ 社外取締役及び社外監査役による監督又は監査と内部監査、監査役監査及び会計監査との相互連携並びに内部統制部門との関係

社外取締役及び社外監査役は、取締役会や監査役会における内部監査や会計監査人監査結果の報告を受けることにより業務執行の監督又は監査を行い、内部監査室及び会計監査人との相互連携を図っております。また、内部統制担当部門である総合企画室が社外取締役及び社外監査役担当セクションとなり、取締役会の開催などに関する事前の資料配布や場合によっては事前説明などを行い、円滑に取締役会に臨めるためのサポートをしております。

(訂正後)

イ 社外取締役及び社外監査役の員数

当社では社外取締役2名、社外監査役2名を選任しております。

ロ 社外取締役及び社外監査役の機能及び役割、選任状況に関する考え方、並びに当社との関係

社外取締役である佐藤貴夫氏は、当社との間に訴訟代理人に関する委任等の取引がありますが、その報酬額は同氏の独立性に影響を与える恐れのない僅少なものであります。それ以外には同氏と当社や当社のグループ会社との主要な取引はなく、かつ当社の主要株主でないことから、当社からの独立性が高く、弁護士としての経験も豊富なことから、法務面からの客観的意見を取り入れるため選任いたしました。その独立性の高さから当社は同氏を独立役員として選任しております。また同氏は、当社株式を4,000株保有しております。

同じく社外取締役である辻敏樹は株式会社大和証券グループ本社において金融に関する豊富な経験を有しており、これまで弊社において社外監査役を3年間務めていたため、その経験を活かして社外取締役として適切に業務を遂行していただけるものと判断して選任いたしました。当社と同氏との間に資本的関係、取引関係はありません。

社外監査役である蓮沼彰良は藍澤證券㈱の取締役を務めており、これまで培ってきたビジネス経験・知識などを活かして助言をいただくことで当社の経営の意思決定の妥当性・適正性を確保するため選任いたしました。同氏は、当社の株式及び新株予約権を保有しておりませんが、資本関係としては、所属している藍澤證券㈱が当社の議決権5.3%を持つ大株主であります。その他の利害関係としては、当社グループが組成し、管理・運用するファンドの多くは、藍澤證券㈱が販売会社となっております。

同じく社外監査役である神谷有子氏は、公認会計士として専門知識を有し、客観的立場から当社の経営を監査されることを期待し選任いたしました。また同氏は、当社株式を200株保有しております。

当社は、経営の意思決定と業務執行を管理監督する機能を持つ取締役会に対し、監査役3名のうち2名を社外監査役とすることで経営への監視を強化しております。また、社外監査役2名による監査が実施されることによりコーポレート・ガバナンスにおいて外部からの客観的、中立の経営監視が十分に機能する体制作りを行っております。

当社では、社外取締役及び社外監査役を選任するための独立性に関する基準または方針は定めておりませんが、選任にあたっては東京証券取引所の独立役員の独立性に関する基準等を参考にしております。

ハ 社外取締役及び社外監査役による監督又は監査と内部監査、監査役監査及び会計監査との相互連携並びに内部統制部門との関係

社外取締役及び社外監査役は、取締役会や監査役会における内部監査や会計監査人監査結果の報告を受けることにより業務執行の監督又は監査を行い、内部監査室及び会計監査人との相互連携を図っております。また、内部統制担当部門である経営企画部が社外取締役及び社外監査役担当セクションとなり、取締役会の開催などに関する事前の資料配布や場合によっては事前説明などを行い、円滑に取締役会に臨めるためのサポートをしております。

役員報酬等

イ 役員区分ごとの報酬等の総額、報酬等の種類別の総額及び対象となる役員の員数

(訂正前)

役員区分	報酬等の総額 (百万円)	報酬等の種類別の総額(百万円)				対象となる 役員の員数 (名)
		基本報酬	ストック オプション	賞与	退職慰労金	
取締役 (社外取締役を除く。)	16	17	0	4	-	5
監査役 (社外監査役を除く。)	3	4	-	-	-	2
社外役員	2	2	-	-	-	3

(注) 1. 上記取締役に支給した報酬には、当社の子会社が支給した取締役としての報酬691万円及び使用人分給与相当額の総額2,167万円が含まれておりません。なお、監査役の人数には、無報酬の社外監査役1名を含んでおりません。

2. 取締役佐藤貴夫氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

3. 監査役蓮沼彰良氏及び監査役辻敏樹氏は、会社法第2条第16号及び第335条第3項に定める社外監査役であります。

(訂正後)

役員区分	報酬等の総額 (百万円)	報酬等の種類別の総額(百万円)				対象となる 役員の員数 (名)
		基本報酬	ストック オプション	賞与	退職慰労金	
取締役 (社外取締役を除く。)	16	12	0	4	-	4
監査役 (社外監査役を除く。)	3	3	-	-	-	1
社外役員	2	2	-	-	-	2

(注) 上記取締役に支給した報酬には、当社の子会社が支給した取締役としての報酬691万円及び使用人分給与相当額の総額2,167万円が含まれておりません。

(注) 2, 3の全文削除及び(注) 1の番号削除